

MY FRIEND Vol. 1

友達の友達は…みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。第1回目は村外国語指導助手のステイブ・ジャングさんです。



ステイブ・ジャングさん

(旭日区・37歳・B型。左は奥さんの美穂さん、中央は長男の李音君)

「普代で子どもを育てたかった」

アメリカのサンフランシスコから太平洋を渡って普代に来たステイブ・ジャングさん。「子どもが好き」というジャングさんは、平成11年から3年間、村の外国語指導助手として子どもたちに英会話を教えていました。

その後、サンフランシスコに戻ったのですが、「普代は自然がいっぱいで、食べ物もおいしいから、子どもを普代で育てたい」と2年後再び村に戻ってきました。

現在は村教育委員会に勤め、以前のように子どもたち

に英会話を教える毎日。奥さんの美穂さんと長男の李音君(普代児童館年長組)の3人暮らしです。

悩みは李音君の英語。「周りに英語を話す人がいないので自分が英語の勉強を教えてください。将来、英語を話せないと困るから」とジャングさん。そういうジャングさんも、日本語がとっても上手なのですが…。

— 休みの日は。

李音をダンス教室に連れて行ったり、普代中のバスケット

— トの練習をしています。趣味は。

ジョギング(前にぎっくり腰になったから)、読書。

— 今、してみたいことは。

奥さんとも話しています。が、李音をモデルデビューさせることかな。

— 村へひと言。

小学生の女子が友達とふれ合ったりできるスポ少があったらいいと思います。

— 誰を紹介してくれますか。

奥さんの友達の上下優子(上区)さんです。

— Q & A

◇ お断り 「がんばってま

す」はしばらくお休みします。

「仲間にパス、絶対とって」 4年 道下 愛さん

目の白いところがはみ出さないように気を付けました。バックを彫るのがとても大変でした。



「あそこを狙ってアタック」 4年 上方 将太くん

目の黒い部分を丸く彫るのがおぼろしかったです。ボールに向かってバックを彫るのが大変でした。



「響け音色」

4年 山田 彩華さん

ピアノの鍵盤を白く彫るところがおぼろしかったです。でも、思っていたよりうまくできました。



ぼくとわたしの
作品展



普代小 版画

※3人はそれぞれ5年生に進級しています。